

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年10月8日

評価対象年度：平成19年度				管理	1-7-1-2
事務事業名 文化財・史跡保存事業				部等名	教育部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	生涯学習センター
	一般	01-100507001	細々目名	係等名	文化振興担当
政策体系	基本目標	1	豊かな心と創造性あふれる人材育成のまちづくり		
	施策	7	文化財の保護・継承と芸術、文化活動の推進		
	基本事業名	1	文化財の調査・保存・活用		

事業概要	文化財・史跡保存事業。埋蔵文化財包蔵地についての各種問い合わせに答える。開発で失われる遺跡などを守るため周辺を踏査するとともに試掘調査などを実施したり、立ち会い調査を実施する。どうしても開発する場合には本発掘を行う。				
実施内容	指定文化財や史跡などの説明板を設置する。天然記念物であるカモシカがケガをしたり、病死したりした場合には現地へ埋葬し記録保存し県に報告する。銃刀法の手続きを取り扱う。				
根拠法令等	文化財保護法・本宮市文化財保護条例 本宮市文化財保護条例施行規則 本宮市文化財保存事業費補助金交付要綱		事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業	
			評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	0 円	11 消耗品費	0 円	15 看板設置工事費	189,000 円
	7 作業員賃金	10,983 円	12 役務費・樹木剪定料	45,000 円	18 備品購入費	0 円
	8 報償費	0 円	13 機械借上料	84,000 円	19 負担金補助及び交付金	0 円
	9 旅費	0 円	14 手数料	25,369 円	合計	354,352 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		市指定文化財、埋蔵文化財、天然記念物、史跡、文化財の説明板・看板。	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	→	活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
市内所在の指定文化財や史跡名勝などの説明板・標柱などの補修や設置を行う。19年度は字荒町地内の「平安の歌碑」1基を設置した。人取橋古戦場「攻土壇」・安達太良神社の森・白旗山古墳について草刈りを行った。		指標 (1) 名称 式	指定文化財標柱・解説板等の総数。
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	→	成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
貴重な有形・無形の文化財の保存・継承及び調査を目的とする。老朽化した説明板については修繕、または新規に設置する。市民に郷土の文化財についての知識を深め、身近に親しんでいただく。		指標 (1) 名称 式	修繕や新規に設置した標柱や解説板などの数。
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
指定文化財などの保存や保護について、市民に広く啓発する。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	件			155	156	
	活動指標 (2)						
	成果指標 (1)	件			1	1	
	成果指標 (2)						
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			354	
	事業費計 (A)	千円			354		
	人件費	職員数	人				
		人件費平均額 (年)	千円			8,373	8,373
人件費計 (B)		千円			0	0	
総事業費 (A+B)	千円				354	0	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
平成19年1月1日に合併し、指定文化財について旧町村から引き継ぐとともに新たな指定文化財が追加されたり解除されたものが発生した。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
文化財の説明板や標柱の劣化が目立ち、早急に直せないかとの意見がある。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
文化財の保存と文化・芸術の推進	文化財保護法と文化財愛護普及の観点から市が行う必要がある。	古くから伝えられてきた市の文化財を保護することは妥当である。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
説明板の補修については5基から10基ほどまとめて出来ないか検討の余地がある。	文化財の保存や史跡の整備が不可能となり甚大な影響を市民に及ぼす。	類似の事業を行う団体は無い。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
現在、市で新規の看板は1基のみの予算となっており削減の余地は無い。	生涯学習の職員で対応しており、削減の余地は無い。	文化財は国民・市民のものであり、広く公開されるのが大前提。適正である。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	新規の看板設置は毎年1基の予定。 今後は老朽化している看板に対する修繕費が必要。																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
毎年1基ずつ看板を設置する予定だが、それとは別に劣化の激しい看板の「修繕」も早急に必要と成ってきている。学童の通路付近は特に危険なので予算を計上すべきである。																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
課題としては劣化している標柱と看板などの総数の把握と経費についての調査。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						